

# 仕 様 書

機械名: 燃焼法炭素窒素測定装置

以下の要件を備えること

## 【仕様条件】

- ・燃焼法(改良デュマ法)による炭素、窒素の測定ができること。
- ・試料の塩酸処理により有機炭素を測定できること。ただし、塩酸処理に耐える試料容器は別途用意とし本仕様には含まない。
- ・不均質な試料を測定するため、試料の量は有機物で0.5g、無機物で2gまで測定可能であること。
- ・試料容器40個以上をセット可能なオートサンプラー機能を持ち、連続的に自動測定できること。
- ・キャリアガスはヘリウムとアルゴンを切り替えて使用可能であること。

## 【本体以下、下記の部品を構成していること】

	品 名	数 量	備 考
1	燃焼法炭素窒素測定装置 本体	1 式	
2	オートサンプラー機能	1 式	
3	データ処理装置(PC、ソフトウェア)	1 式	
4	据付必要品*	1 式	
5	梱包、輸送、据付調整費	1 式	動作確認も含む
	* 配管、フィルター等、本体に含まれない部品・機材		

